

《ゆい通信》 R6年1月発行

リサイクルセンター



こどもの未来応援国民運動

ゆい事務所では、この度、「R5年度こどもの未来応援基金」の採択を受け、下記の事業を実施することになりました。

《独立行政法人福祉医療機構 HP より抜粋》

こどもの貧困を放置すれば、社会を支えていくはずのこどもたちが、いわゆる「貧困の連鎖」により、支えられる側になる恐れがあり、人材の減少や市場の縮小、社会保障費の増大といった少子高齢化の負の影響に拍車がかかります。

将来、社会の担い手となるこどもたちの未来を応援することは、「慈善事業」ととどまらず、我が国の未来を明るくする活力のあるものにするために必要な「未来への投資」に他なりません。

このような考えに基づき、国民の力を結集して、社会全体でこどもの貧困対策に取り組み、貧困の連鎖を解消するとともに、積極的に人材を育成していくための仕組みとして、新たに「子供の未来応援基金」が創設されました。

独立行政法人福祉医療機構は、平成29年10月より子供の未来応援国民運動推進事務局の一員として、こども家庭庁（令和5年3月31日までは内閣府）、文部科学省、厚生労働省（令和5年3月31日まで）とともに、こどもの貧困対策の推進に取り組んでまいります。

～ゆいが行う事業～

リサイクルセンターに日々持ち込まれる衣類や日用品・学用品・食料品等はこれまで日中にセンターに足を運ばなければ内容を確認できず、十分なマッチングが行われてこなかった。そこで子育て世代に配慮した便利で使いやすいツールや分配システムを構築することで、働きながらでも安心してタイムリーにリサイクル品を受け取ることができるようにする。同時に相談窓口を開設し、居場所や学習支援等の情報発信を行い、モノと情報を受け取る場を作ることで、子供の貧困の連鎖を断ち切る。具体的には、子育て世代を主な対象とし、ヒトとモノのマッチングを行い、品物の受け取りには利便性の高い宅配ボックスを利用する。



一般社団法人

ゆい社会福祉士共同事務所

〒939-8003

富山市西公文名町9番9

Tel : 080-8692-2884

Fax : 076-460-4413

Mail : yui.sw.office@gmail.com

<https://yui-sw.com/>

《営業日》

月～金曜日 9時～17時

※土日祝は不定期営業



リサイクルセンターのご案内

リサイクルセンターでは、ひとり親家庭や、何らかの事情で困窮されている家庭向けの支援として、衣類・食器など日用品や食料品の提供を行っております。ご家庭に遊休品等がありましたら、ぜひご提供ください。

『リユース品』として持ち込み可能なもの

- 衣類・帽子・靴・バック
- 雑貨・日用品・傘
- 本・文具・学生服・おもちゃ
- 食器・皿・コップ・台所用品
- 小型家具・家電

未使用品や洗濯済みのもの、きれいなもの限定です。

他の方が気持ちよく利用できるようご協力をお願いします。

リサイクルセンターご利用の流れ

1. リユース品（商品）のご提供

まだ使える遊休品や食料品（賞味期限が十分にあるもの）をご提供いただきます。

※リユース品は決められた場所（シャッターの横）にお持ち込みください。使い古しの生活用品や食器類はご遠慮ください。

2. 整理し、店頭へ配置

スタッフや地域のボランティアが整理・仕分けし商品を店頭へ配置します。季節に応じた衣類を並べます。

3. 店頭に来られるか、必要な品をお問い合わせください。

※お問い合わせフォームをご利用ください。

※ご希望の品があれば取り置きし、宅配ボックスで保管します。ご都合のよい時間帯にお持ち帰りください。

※リサイクルセンターは9時～17時の時間帯でご利用できます。それ以外の時間をご希望の方はご相談ください。

4. お気持ち代として寄付をお願いします。

施設の運営・設備維持のためリユース品は1点100円、本類や小物は30円となっております。